

講演会

「身近から考える生物多様性」

講師：宮下直さん（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

「医、食、住」という身近な題材をもとに、私たちの生活が、いかに生物多様性によって支えられているかを紹介します。

そして、私たちの居住地の周りには生きた生物多様性がまだまだ残されており、北総地域の草地生態系を例に挙げ、その歴史的背景と現在の生物の棲み場所としての役割について紹介します。



きっと胸に落ちる！

手賀沼流域事例報告 「里山を生かしたまちづくり」 ～自然と生きものが共生する環境をめざして～

発表：NPO法人 しろい環境塾

プレパネル展

手賀沼流域フォーラムの活動や手賀沼の生き物などの紹介

期間：2017年10月16日（月）～ 25日（水）

会場：我孫子市生涯学習センター アビスタ 1階 ストリート

※背景は宮下直さん著書『となりの生物多様性』表紙デザインの一部を使わせていただきました。

日時：2017年 **10**月 **22**日（日）
午後1時半～4時半（開場午後1時）

会場：我孫子市生涯学習センター アビスタ ホール1F

参加費：無料 **手賀沼親水広場 水の館 研修室（3階）**

定員：150名 **70名**（当日先着順）

後援：公益財団法人山階鳥類研究所

問合せ：手賀沼流域フォーラム実行委員会 中野

TEL 090-1208-8680

メール teganumaforum@yahoo.co.jp



我孫子駅（阪東バス） ●市役所経由 東我孫子車庫行又は湖北駅南口行にて「我孫子市役所」下車徒歩約5分 ●当日は鳥の博物館経由のバスあり、「鳥の博物館」下車徒歩約1分

主催：手賀沼流域フォーラム実行委員会

手賀沼や流域の環境についてさまざまな企画を通して伝えています